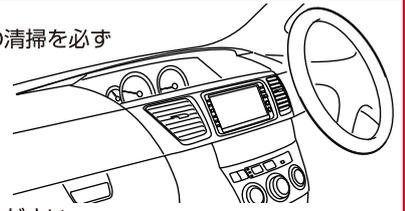


## 取付け前に

- 取付け作業は、必ずお車を停止させ、エンジンを切った状態でおこなってください。
- 収納するスマートフォンの大きさに合わせて本製品の角度を調整し、設置場所のシミュレーションと取付け場所の清掃を必ずおこなってください。
- 本製品は以下の場所には取付けることができません。  
※急斜面・垂直に近い場所や逆さまに吊り下がる場所への取付けはできません。
- ※経年車の場合は、取付け場所の劣化や変質による破損や脱落のおそれがありますので取付けできません。
- 本製品をメーターフードに取付けた際に跡が残る場合があります。軟質素材の場合、凹んで跡が残るため、キズつけない場合は取付けしないでください。
- 本製品を取付けたことで車検不適合となる場合があります。車検の際は本製品を外してください。予めご了承ください。



## ⚠ 注意と警告 ※ご使用前に必ずお読みください。

- 本製品は、道路運送車両の保安基準に抵触しないよう以下の場所には絶対に取付けしないでください。  
※運転者前方視界の妨げになる場所。(詳しくは、弊社 HP の前方視界基準の説明ページをご確認ください。  
<https://www.seikosangyo.co.jp/exea/fronttv/>)
- ※突起物として危険の生じる場所(とくにチャイルドシートの正面)。
- 万一落下した場合に運転者の操作の妨げになる場所。
- ※安全装置(エアバッグ・シートベルトなど)の作動・効果を妨げる場所。
- ※本製品または収納物がステアリングと接近して運転操作の妨げになる場合。(十分な距離が確保できない・調節できない場合。)
- 本製品は全ての車両への取付けを保証していません。常時強い振動が発生する車両(工事作業車など)への取付けはできません。
- 本製品は強力なマグネットを使用しています。取扱いは以下の内容にご注意ください。
- ※心臓ペースメーカーを使用されている方は絶対に本製品を近づけないでください。
- ※スマートフォンを外す場合は本製品のマグネット跡などが発生する場合があります。
- ※磁気カードやチケット、メモリーなどの記録媒体を近づけると、データが破損して使用できなくなるおそれがあります。  
時計、レーダーなどの電子機器も故障の原因となる場合がありますので磁石部に接触させないでください。
- スマートフォンケースの種類、構造、材質によっては、マグネット取付けが弱くなり落下する場合があります。
- 本製品付属のクリーニングティッシュは、アルコールを含んでいます。アレルギーのある方は使用しないでください。
- クリップ先端がメーター(表示窓)に接触した状態や、無理な状態で取付けると破損や落下のおそれがあります。
- ※必ず、スマートフォンを収納する前に、本製品の取付け状態を確認して(ホルダー部を各方向から指で押すなどして)からご使用ください。
- クルマへの取付けが傾いていると、走行時にズレ落ちるおそれがあり大変危険です。取付部(本体ベース)ができるだけ水平になるように取付けて、本体ベースがズレないことをご確認ください。
- ※下記の「取付けについて」を必ずお読みください。
- お車の形状や素材により、取付けできない場合があります。※必ず、スマートフォンを収納する前に、本製品の取付け状態を確認してからご使用ください。
- 本製品が周辺と干渉の可能性がある場合は使用しないでください。
- スマートフォンにカバーやケースなど装着している場合、機器が不安定になり落下のおそれがあります。
- ※外すなどして、スマートフォンが安定することをご確認のうえ、ご使用ください。
- 運転中に本製品やスマートフォンの操作は大変危険ですでおやめください。
- ※必ず車を安全な場所へ停車させてから接続・操作などをおこなってください。
- 走行中の激しい振動により、スマートフォンが落下する場合があります。
- ※不整地や路面の悪い道路を走行する場合は、本製品の使用を中止してください。スマートフォンが落下し、事故につながる危険があります。
- 急発進・急ハンドル・急停止でも、収納物が落下するおそれがありますので十分ご注意ください。
- ※収納するスマートフォンは振動や出入れでキズつくおそれがあります。キズつけないものは入れないでください。
- 直射日光や高温になる場所でのご使用は、本製品及び車両側や接続機器の故障、破損の原因となります。
- 炎天下の車内でスマートフォンを放置しないでください。※熱による製品本体、スマートフォンが、変形・破損・故障のおそれがありますのでご注意ください。
- 本製品、ならびに収納するスマートフォンを取付ける際やご使用中の落下、車両側に使用前との差異が生じた場合の損害(破損・キズ・変色・跡など)は、弊社では責任・補償を負いかねます。●パッケージの画像はイメージです。
- 本製品は自動車専用です。他の用途にはご使用になれません。
- ※本台紙記載のご注意に従わない場合や、誤ったお取付け・分解改造をされた際の事故・故障・損害につきましては、弊社では一切その責任を負いかねます。



## 部品一覧と名称

●本体ベースの底面とメーターフードの間に隙間が空く場合に貼付けて、隙間を調節してください。

●マグネット部

●スイングアーム

●ボールジョイント  
360度回転

●クリップ

●ダイヤル(大)

●ダイヤル(小)

付属品	
	調節用クッション
	金属リング
	保護シート
	Wipes 1 Wet
	Wipes 2 Dry
クリーニングティッシュ(ウェットとドライ) ※アルコールを含んでいます。アレルギーのある方は使用しないでください。	
<b>耐荷重300gまで</b>	

※ケースやストラップなどを含めた重さです。

※本製品に充電機能はありません。

# ご使用方法

## 製品の可動・取付寸法について

(図-1)

本体ベース・クリップ 取付範囲

本体ベース 幅: 約80mm、奥行: 約65mm  
クリップ 厚さ: 5~25mm、  
奥行: 28~52mm\*以上必要

(図-2)

奥行 約65mm  
厚さ 5~25mm  
クリップ  
約33mm (メーターフードから突出する厚さ)  
奥行28~52mm\*以上必要

- 本製品は**ダイヤル (大)**を緩めて調節することで、**スイングアーム**を360度の回転調整が可能です。(図-1)
- 本製品は**ダイヤル (小)**を緩めて調節することで、**マグネット部**を360度の回転調整が可能です。(図-1, 図-2)
- ※収納するスマートフォンや周囲の形状によっては、干渉して最大域まで使用できない場合があります。
- ※運転手や同乗者の視界の妨げにならないよう、取付け位置には十分ご注意ください。
- お車の形状や素材により、取付けできない場合があります。下記の図解説明をご覧ください。

<p>×断面形状が三角</p> <p>メーターフード メーター (断面図)</p> <p>三角・先細り形状で、クリップが滑りやすい・外れやすい</p>	<p>×フードが短い・無い</p> <p>短いカバー</p> <p>カバーなどでフードの距離が短いまたは無く、挟めない</p>	<p>×形状が特殊・複雑</p> <p>2重</p> <p>特殊・複雑な形状で(2重や凹凸など)挟めない・外れやすい</p>	<p>×フードが軟らかい</p> <p>軟らかい</p> <p>軟らかい・強度の無い素材で、必要な重さに耐えられない</p>
<p>×フードが小さい・湾曲がきつい</p> <p>小さい 極端に湾曲 急斜面 (正面図)</p> <p>小さい・湾曲がきついなどの場合、本体ベースの接地面が狭かったり、急斜面への取付けとなるため、走行中にスリ破の危険があります。</p>			

\* 取付け位置 (メーターフードなど) の厚みにより、クリップの傾きが変わるため、必要な奥行が変化します。

## マグネット部・スイングアームの調整について

(図-3)

△前方視界の例として、目線で窓枠より上に出ないように取付けてください。(図-4)

×悪い例

○良い例

**ご注意**

運転者前方視界の妨げにならない位置に調節してご使用ください。

- ダイヤル (小) と (大) を緩めて (半回転程度)、マグネット部を調整できます。(図-3)
- ※ダイヤル (小) と (大) を緩めすぎるとグラグラして調節しづらかったり、ダイヤル (小) はスイングアームから外れたりするのでご注意ください。
- およその向き・角度を決めたら、ダイヤル (小) と (大) を軽く締めて仮固定し、取付けたい場所のシミュレーションをおこなってください。
- ※運転者前方視界の妨げ、運転操作の妨げにならないこと、周囲に干渉しないことなどをご確認ください。(図-4)

## メーターフードの取付けについて

クリップ

(図-5)

本体ベース

できるだけ水平に

(図-6)

メーターフード

奥に

メーター

(図-7)

- 本製品の**クリップ**を指先で押し開いて、取付ける位置に挟み、固定します。(図-5)
- ※その際ケガしないようご注意ください。
- ※取付位置の表面が軟らかい素材の場合、凹んで跡が残る場合があります。キズつけたくない場合は取付けしないでください。
- 本体ベース**は、**できるだけ水平**になる位置に取付けてください。(図-6)
- ※傾けて取付けると走行中の振動でズレて外れ、落下する危険があります。
- メーターフード**と接するくらい奥に取付けてください。(図-7)
- ※メーターフードの手前に取付けるため、ステアリングとの隙間が狭くなります。
- ※本製品とステアリングが接近して運転操作の妨げになる場合や十分な距離を確保できない・調節できない場合には、取付け位置を変えてください。
- 本体ベースの底面とメーターフードに隙間が空く場合には、付属品の調節用クッションを貼るなどして調節してください。

## 金属リングと保護シートの貼付けについて

●Magsafe 対応機種を使用する際に、保護シートのみをスマートフォン（以下スマホ）の背面、もしくはスマートフォンケース（以下ケース）の背面に貼付けてご使用ください。

●Android スマホや Apple Magsafe でない機種や対応していないケースを使用する際に、保護シートと金属リングをスマホの背面、もしくはケースの背面に貼付けてご使用ください。

※スマホケースの種類、構造、材質によっては、マグネット取付けが弱くなり落下する場合があります。

※手帳型ケースや表面に凹凸のあるケースなどへは脱落のおそれがありますので取付けできません。

(図-8)

①中身のティッシュで拭く



ティッシュ (ウェット)

(図-9)

②Dryの中身のティッシュで拭き取る



ティッシュ (ドライ)



(図-10)



(図-11)



(図-12)

●スマホの背面、もしくはケース背面をクリーニングティッシュ（ウェットとドライ）で汚れ・ホコリ・油分などを落としてください。

①クリーニングティッシュ 1（ウェット）を使用して清掃してください。(図-8, 図-10)

②クリーニングティッシュ 2（ドライ）を使用して水分を拭き取ってください。(図-9, 図-10)

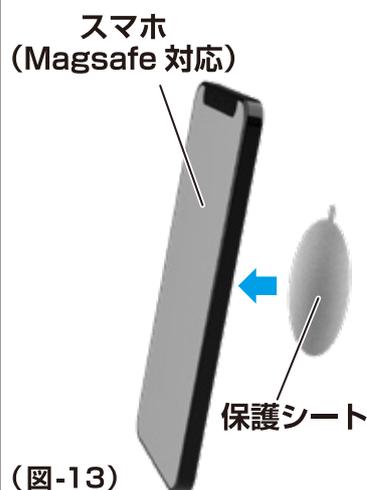
③スマホの背面、もしくはケース背面に保護シートの剥離紙をはがして保護シートを貼付けてください。(図-11)

④金属リングの剥離紙をはがして金属リングを保護シートの中心になるように貼付けてください。(図-12)

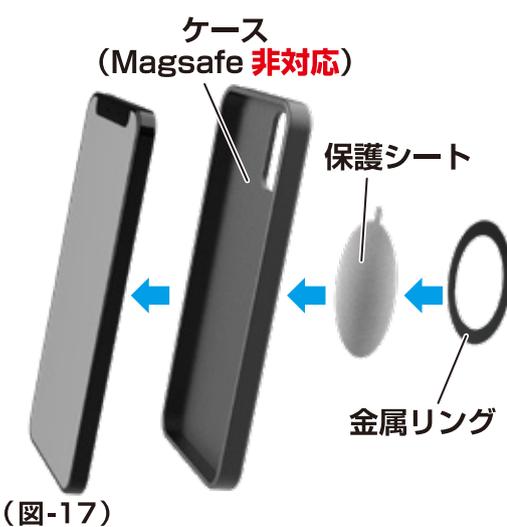
●貼付け直後は接着力が弱いのでご注意ください。両面テープの接着力が発揮される目安は貼付け24時間以降です。

## スマートフォン（以下スマホ） やスマートフォンケース（以下ケース） へ取付けについて

### <スマホの背面に貼付け>



### <ケースの背面に貼付け>



●保護シートを貼付ける面の汚れ・ホコリ・油分などを拭き取ってください。

※保護シートと金属リングは金属や樹脂などの平滑面のみに貼付けが可能です。繊維・皮革・布地のケースなどには決して貼付けしないでください。

※保護シートは付属の金属リングやマグネット部が直接スマホやケースに触れてキズがつくの防ぐことを目的としていますが、完全に保護できるものではありませんのでご了承ください。

●保護シートと金属リング剥離紙をはがし、上図を参考にスマホやケースに貼付けます。(図-13,14) (図-16,17)

●スマホを本製品に固定する際は、確実に固定されることをご確認のうえ、ゆっくりと手を離してください。(図-15,18)

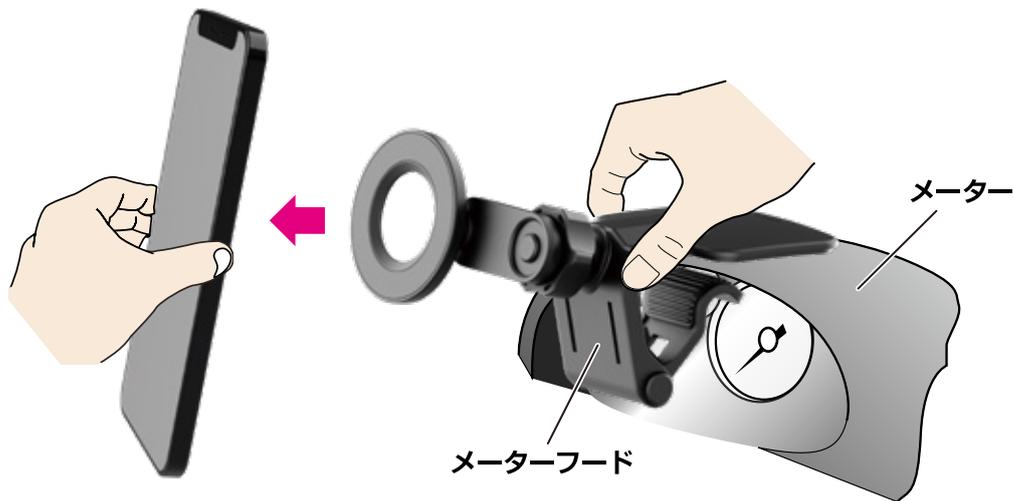
※スマホを投げて取付ける行為は、落下のおそれがありますので絶対におこなわないでください。

※お客様がご使用になっているワイヤレス充電器がある場合、金属リングの貼付ける位置によって、ワイヤレス充電ができない場合があります。

ワイヤレス充電の仕様については説明書やスマホメーカーへお問い合わせください。

# スマートフォンの取外し方について

(図-19)



●スマートフォンを本製品から取外す際は、必ず、片方の手でメーターフード部を押さえておこなってください。(図-19)

星光産業の新製品情報や  
役立つ情報などが満載

星光産業株式会社ホームページ  
<https://www.seikosangyo.co.jp>



製品に関するお問い合わせは**星光産業サービスセンター**へどうぞ

TEL(048)984-1290(直通)  
月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00~12:00 13:00~17:00

※EXEAは星光産業株式会社の登録商標です。  
※この製品は日本国内で企画され、中国で製造されたものです。  
※この製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。  
※iPhoneおよびMAGSAFEは、Apple Inc.の商標です。  
※Androidは、Google Inc.の商標です。  
※iPhoneおよびMAGSAFEについてのご質問は機器の取扱説明書に従ってください。  
※その他、本紙に記載されている商品名などは、各社の商標または登録商標です。 CA-1

クルマにもっと自分らしさ……  
**星光産業株式会社**  
SEIKOSANGYO CO., LTD.  
〒342-0043 埼玉県吉川市小松川 56-1-1  
JAAMA 全国自動車用品工業会会員